

伊勢原市防災対策の概要



【令和6年能登半島地震 応援職員写真】

令和6年度版
伊勢原市企画部危機管理課

目 次

1 配備体制

1	災害時の配備基準	1
(1)	風水害時の配備基準	1
(2)	地震時の配備基準	2
(3)	災害時の職員体制	2
(4)	地域対策部の参集・活動場所	3
①	風水害時	3
②	地震発生時	3

2 近年(過去3年)の災害対応状況

1	令和5年度	4
2	令和4年度	4
3	令和3年度	5
4	過去3年間の避難等発令状況(参考)	6
(1)	令和5年度	6
(2)	令和4年度	6
(3)	令和3年度	6

3 各種計画・マニュアル

1	地域防災計画	7
2	業務継続計画【地震編】	7
3	業務継続計画【インフルエンザ編】	7
4	危機管理対処方針	7
5	国民保護計画	7
6	国土強靱化地域計画	8
7	その他マニュアルの作成	8
(1)	災害対策本部等運営マニュアル	8
(2)	地域対策部活動マニュアル	8
(3)	避難所運営マニュアル	8
(4)	多数遺体取扱マニュアル	8
(5)	避難所開設・運営における新型コロナウイルス対応マニュアル	8
(6)	緊急地震速報利活用の手引き	8
(7)	自主防災会 防災訓練マニュアル	8
(8)	市防災行政用無線局運用マニュアル	8

4 災害時協定・防災協力事業所登録

1	災害時相互応援協定、県外自治体相互応援協定	9
2	防災協力事業所登録制度	15

5 災害情報の伝達手段

1	市民への情報伝達手段	18
(1)	市ホームページ	18
(2)	防災行政用無線(固定系)	16
2	関係機関との情報伝達手段	20
(1)	神奈川県防災行政通信網	20
(2)	緊急情報ネットワークシステム(エムネット)	20
(3)	全国瞬時警報システム(Jアラート)	20
(4)	デジタル移動通信システム	21
(5)	災害対策用スマートフォン	21
(6)	簡易無線機(トランシーバー)	21

3	市民の活用情報ツール	22
(1)	いせはら雨量観測マップ	22
(2)	震度観測	22
(3)	緊急速報メール	22
(4)	いせはらくらし安心メール	23
(5)	F Mラジオ	23
(6)	市公式X	23
(7)	市公式LINE	24
(8)	ケーブルテレビ	24
(9)	防災テレホンサービス	24
(10)	緊急情報等提供サービス	24
(11)	バカンマップス	25
(12)	Lアラート	25
4	新たな災害情報の共有・伝達手段の確保	26
(1)	行政用無線一括配信システム	26
(2)	避難所TVアンテナ設置	26
(3)	トランシーバー	26
(4)	スマートフォン	26

6 自主防災活動

1	緊急（一時）避難場所の指定	27
2	防災備蓄倉庫の設置	27
3	地区防災計画の作成	27
	緊急避難場所一覧	27

7 避難場所・避難所等

1	地震時の避難場所・避難所	31
(1)	広域避難場所	31
(2)	広域避難所	32
(3)	臨時避難所	32
2	風水害時の避難所	33
(1)	広域避難所	32
(2)	臨時避難所	34
3	帰宅困難者一時滞在施設	34
4	帰宅困難者避難所	34
5	福祉避難所	35
6	医療救護所	35

8 風水害届出避難所登録制度

風水害届出避難所登録制度	36
--------------	----

9 公的備蓄

1	防災備蓄倉庫	36
2	中央備蓄倉庫	36
3	災害医療備蓄倉庫	36
4	応急対策用資機材・避難生活用物資等	37

10 その他防災設備

1	飲料水兼用貯水槽	38
2	マンホールトイレ	38

11 防災訓練・防災教育等

1	総合防災訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
2	風水害対策訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
3	自主防災会の訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
(1)	各自主防災会訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
(2)	自主防災リーダー養成研修会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
4	防災教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
(1)	令和5年度実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
(2)	令和4年度実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
5	防災意識の啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
(1)	洪水・土砂災害ハザードマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
(2)	内水ハザードマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
(3)	揺れやすさマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43

12 自助への支援等

1	災害時井戸水協力の家登録制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
2	危険ブロック塀等撤去等補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
3	災害履歴照会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
4	災害ボランティア登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44

【参考】	神奈川県地震被害想定調査結果(伊勢原市抜粋)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
------	--	----

1 自然災害に伴う市職員配備体制

(1) 風水害時の市職員配備基準

①事前配備

《基準》・本市に気象庁から「気象警報」が発表されたとき
・市内雨量計が、一定基準を超過したとき

《市職員配備》 5部体制(企画部、経済環境部、都市部、土木部、消防本部)

《対応》・防災資機材(土嚢、バリケード)等の確認
・各部担当地区パトロールと被災状況等を危機管理課へ報告
・消防団、警察等関係機関への情報提供 ほか

②風水害警備本部

《基準》・気象警報発表時に被害が発生したとき
・市内河川水位が「避難判断水位」を超過し、その後も水位上昇が見込まれるとき ほか

《市職員配備》 5部体制＋地域対策部その他必要な部署の招集

《対応》・災害対応の実施、地域対策部による避難所の開設
・副市長統括による風水害警備本部会議の開催
(被害及び対応状況の報告)

③災害対策本部

《基準》・特別警報が伊勢原市に発表されたとき
・市内で甚大な被害が発生し、または発生するおそれがあるとき ほか

《市職員配備》 1号配備及び2号配備(大規模災害発生時)

《対応》

・災害対応の継続
・市長統括による災害対策本部会議の開催

《対外対応》

・県くらし安全防災局に本部設置を報告
・公共交通機関(神奈中、小田急、大山ケーブル)との情報共有
・气象台との避難情報の相談、調整
・報道機関対応
・帰宅困難者対策の検討
・自衛隊派遣要請の検討 など

(2)地震時の配備基準

①事前配備

《基準》・伊勢原観測点で「震度4」を観測したとき

《市職員配備》 1号配備(警戒体制)

《対応》・地震情報、被害情報の収集・集約、関係機関との連絡調整等
防災行政用無線放送等による情報伝達
・建物、河川、道路及び農林業等の管理施設に係る被害状況確認
及び報告
・報道機関からの問い合わせ等の対応

②災害対策本部

《基準》・伊勢原観測点で「震度5弱以上」を観測したとき
・その他、市長が必要と認めるとき

《市職員配備》 1号配備(警戒体制) 各部長の指名
2号配備(非常体制) 全職員

(3)災害対策本部 職員体制(風水害・地震時共通)

■企画部	40名	本部事務局、本部支援班、災害広報班、財務会計班、秘書班
■総務部	62名	受援・応援班(受援・応援受入本部)、庁舎管理班、緊急物資対策班、 り災・被災証明班、特別班
■市民生活部	18名	施設管理班、外国人対応班、市民生活班
■経済環境部	71名	施設管理班、観光客・帰宅困難者対策班、環境衛生班、特別班
■保健福祉部	55名	施設管理班、避難行動要支援者・要配慮者支援班、医療対策班、 多数遺体収容班、被災者・ボランティア活動支援班
■子ども部	47名	施設管理班、保育・児童対策班
■都市部	36名	公園管理班、ライフライン対策班、建築安全・住宅班(応急危険度判 定実施本部)、特別班
■土木部	61名	道路管理班、河川・下水道管理班
■消防部	130名	消防総務班、消防活動班
■教育部	64名	施設管理班、学校教育班、特別班、避難所支援班
■議会部	3名	議会班
■地域対策部	154名	伊勢原北地域対策部、伊勢原南地域対策部、大山地域対策部、 高部屋地域対策部、比々多地域対策部、成瀬西地域対策部、 成瀬東地域対策部、大田地域対策部

(4)地域対策部の参集・活動場所

①風水害時

【地域対策部の参集・活動場所】

地域対策部	参集・活動場所(地域対策本部)
伊勢原北	中央公民館
伊勢原南	伊勢原中学校
大 山	大山公民館
高 部 屋	高部屋公民館、山王中学校
比 々 多	比々多公民館
成 瀬 西	成瀬中学校、緑台小学校
成 瀬 東	石田小学校
大 田	伊勢原中学校、石田小学校

※ 災害規模、感染症対策で避難所を増設する可能性あり

②地震発生時

伊勢原市震度観測点で震度5弱以上を観測した場合は、予め指定場所へ自主的に非常参集する。

【地域対策部の参集・活動場所】

地域対策部名	地域対策本部(参集場所)	活動場所	
伊勢原北地域対策部	伊勢原小学校	伊勢原小学校	千津ふれあい公園
		中沢中学校	伊勢原高校
伊勢原南地域対策部	伊勢原中学校	伊勢原中学校	桜台小学校
		竹園小学校	
大山地域対策部	大山小学校	大山小学校	
高部屋地域対策部	高部屋小学校	高部屋小学校	山王中学校
		市体育館	
比々多地域対策部	比々多小学校	比々多小学校	市ノ坪公園
成瀬西地域対策部	成瀬中学校	成瀬中学校	成瀬小学校
		緑台小学校	アマダフォーラム駐車場
成瀬東地域対策部	石田小学校	石田小学校	伊志田高校
大田地域対策部	大田小学校	大田小学校	

2 近年(過去3年)の災害対応状況

1 令和5年度

No.	月 日	警報種別	雨量状況(ミリ)等				被害等
			観測点	総雨量	時間最大	10分最大	
1	6月 2日 3日	台風第2号	本 署	222.0	12.0	4.0	道路冠水通行止め (市道5号線)、 住宅被害(下落合地 内)、倒木(薬師林 道)、土砂崩落(三ノ 宮地内)
			大 山	293.5	23.0	8.0	
			善 波	251.0	17.5	4.5	
			成瀬中	219.0	16.0	5.5	
2	8月14日 15日	台風第7号	本 署	63.0	12.5	7.0	なし
			大 山	94.0	24.0	9.5	
			善 波	70.5	22.5	8.0	
			成瀬中	61.5	17.0	7.0	
3	9月 7日 8日	台風第13号	本 署	49.0	11.5	3.5	なし
			大 山	52.0	11.0	2.5	
			善 波	49.5	11.5	3.0	
			成瀬中	51.5	13.5	3.5	

2 令和 4 年度

No.	月 日	警報種別	雨量状況(ミリ)等				被害等
			観測点	総雨量	時間最大	10分最大	
1	7月15日	大雨(土砂 災害)・洪 水警報	本 署	108.5	41.5	10	○道路冠水3件
			大 山	105.0	29.5	9.0	
			善 波	101.5	29.0	8.5	
			成瀬中	103.5	35.0	9.5	
2	8月12日 13日	台風第8 号	本 署	104.5	24.5	6.5	
			大 山	161.0	34.5	7.5	
			善 波	149.0	31.0	10.5	
			成瀬中	98.0	23.5	6.0	
3	9月18日 19日	台風第14 号	本 署	71.5	9.0	7.5	○道路被害1件 ○倒木被害1件
			大 山	178.0	30.0	14.0	
			善 波	135.5	28.0	13.0	
			成瀬中	86.5	18.0	9.0	
4	9月23日 24日	台風第15 号	本 署	112.0	23.0	6.0	○林道被害1件
			大 山	126.5	27.0	8.5	
			善 波	117.0	25.5	7.5	
			成瀬中	131.0	29.0	10.5	

3 令和3年度

No.	月 日	警報種別	雨量状況(ミリ)等				被害等
			観測点	総雨量	時間最大	10分最大	
1	7月3日	大雨(土砂災害・浸水害)警報	本 署	315.0	43.5	9.0	■警戒レベル 4 発令 ○住家被害 34 件 ○非住家被害 10 件 ○道路被害 47 件 ○車両浸水 2 件 ○土砂災害等 58 件 ○河川被害 15 件 ○下水道被害 12 件
			大 山	362.5	46.0	12.5	
			善 波	345.5	50.0	10.5	
			成瀬中	334.0	45.0	9.0	
2	8月15日	大雨(土砂災害・浸水害)、洪水警報	本 署	173.5	23.0	7.5	■警戒レベル 4 発令 ○道路被害 6 件 ○河川被害 1 件 ○農業施設被害 6 件
			大 山	302.0	43.0	10.0	
			善 波	199.5	26.5	6.5	
			成瀬中	214.5	28.0	9.0	
3	10月1日	台風第 16 号	本 署	61.5	11.5	3.0	○人的被害 1 件 (軽) ○停電被害 10 軒 ○倒木 2 件 ○公共施設被害 1 件
			大 山	74.0	9.0	2.0	
			善 波	56.5	11.0	2.0	
			成瀬中	72.5	14.5	3.5	
4	10月7日	千葉県北西部地震	発 生 時 刻	10 月 7 日 22:41			○県最大震度 5 強 (横浜・川崎市) ○市最大震度 3 ○被害なし
			震源地	千葉県北西部			
			震 源 の 深 さ	75km			
			最 大 震 度	5 強 (東京都足立区他)			
5	12月1日	大雨(浸水害)警報	本 署	49.0	12.5	5.0	○土砂災害 1 件 ○倒木1件
			大 山	64.0	21.0	8.5	
			善 波	57.5	17.5	7.0	
			成瀬中	67.5	22.5	8.5	
6	令和4年 3月16日	福島県沖地震	発 生 時 刻	3 月 16 日 23:36			○県最大震度 4 (横浜・川崎・相模原市) ○市内最大震度 3 ○被害なし
			震源地	福島県沖			
			震 源 の 深 さ	57km			
			最 大 震 度	6 強 (宮城県登米市他)			

4 過去3年間の避難等発令状況(参考)

(1)令和5年度

なし

(2)令和4年度

〈8月13日台風第8号〉

6:45 強風注意報発令 →16:28 大雨警報発表
9:00 自主避難所8箇所の開設 避難者数 :4名

〈9月18日・19日台風第14号〉

13:59 強風注意報発令 →21:22 大雨警報発表
18:00 自主避難所2箇所の開設 避難者数 :1名

(3)令和3年度

〈7月3日大雨(土砂災害、浸水害)・警報〉

6:55 警戒レベル4・避難指示(13:30解除)
対象地区 :市内全域(45, 532世帯)
開設避難所:12避難所
避難者数 :35名(男性18名、女性17名)／13世帯

〈8月15日大雨(土砂災害、浸水害)警報〉

10:20 警戒レベル4・避難指示発令(15:30解除)
対象地区 :市内全域(45, 516世帯)
避難者数 :11名(男性6名、女性5名)
開設避難所:8避難所

〈9月18日台風第14号〉

5:45 警戒レベル3・高齢者等避難(11:30解除)
対象地区:下糟屋(R246 南)、上谷、下谷、小稲葉(1, 769世帯)
避難者数:なし

3 各種計画・マニュアル

1 地域防災計画

災害対策基本法第42条の規定に基づき、伊勢原市防災会議が定め、本市の防災対策の総合的な指針としています。

発生が懸念される「南海トラフ地震」や「首都直下地震」、風水害等の大規模災害に対応するため、国や県の防災対策の動向を踏まえ、関係防災計画との整合を図り、令和5年度に改定しました。

【改定経過】

年度	内容	改定の背景
昭和49年	地域防災計画策定	
平成 7年	地域防災計画全面改定	阪神淡路大震災を踏まえて改正
平成18年	地域防災計画(風水害編)修正	水防法等改正を踏まえ修正
平成24年	地域防災計画全面改定	東日本大震災を踏まえて改定
平成26年	地域防災計画一部修正	災害対策基本法改正を踏まえて修正
令和 5年	地域防災計画全面改定	国土強靱化地域計画等を踏まえ修正

2 業務継続計画(BCP)【地震編】

あらかじめ災害応急対策業務及び非常時優先業務を選定し、限られた人員や資機材等の資源を効果的に投入し、大規模な地震発生時において必要な業務執行を行うことを目的としたものです。

3 業務継続計画(BCP)【インフルエンザ編】

新型インフルエンザ発生時に、市職員の出勤率が低下し、通常業務の執行や感染拡大防止対策等の実施が困難になった場合を想定し、市の業務継続に支障が生じないように策定したものです。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、令和2年・令和4年に非常時優先業務の再整理を行いました。

4 危機管理対処方針(平成21年度作成)

本市における危機管理の基本的事項を定め、総合的な危機管理体制を構築し、市民等の生命、身体及び財産に及ぼす被害の防止、最小化を目的としています。

5 国民保護計画(平成26年度作成)

本市の国民保護措置の実施体制、避難や救援などの措置に関する事項、平素からの訓練、備蓄及び啓発に関する事項等を定めています。

武力攻撃事態等において、市域における国民保護措置を的確かつ迅速に実施することにより市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の最小化を図ること目的としています。

6 国土強靱化地域計画(令和4年度策定)

国土強靱化基本法に基づき、甚大な災害発生に対し、最悪の事態を避ける「強さ」と「しなやかさ」を持った安心・安全な地域社会をつくるため、リスクシナリオを基に、本市の強靱化に関する指針となる「伊勢原市国土強靱化地域計画」を策定しました。

※計画期間は、令和5年度から令和9年度の5か年間

7 その他マニュアル

(1) 災害対策本部等運営マニュアル(R6年度版)

災害対策本部事務局担当職員の業務内容、役割分担を予め定め、災害発生時に迅速・的確に本部運営を行うことを目的に作成しています。人事異動等に合わせて随時修正しています。

(2) 地域対策部活動マニュアル(R6年度版)

地域対策部配備職員の業務内容を定め、災害発生時に迅速・的確に地域対策部業務を行うことを目的に作成しています。人事異動等に合わせて随時修正しています。

(3) 避難所運営マニュアル(R6年度版)

避難所の開設手順、避難所運営における初動期・復旧期・撤収期までの業務を時系列で対応行うことを目的に作成しています。

(4) 多数遺体取扱マニュアル

大規模災害発生時に多数の犠牲者が生じた場合における関係機関や遺体安置所の役割分担に応じた業務を行うため作成しています。

(5) 避難所開設・運営における新型コロナウイルス対応マニュアル(R2 年度版)

避難所における感染症対策や避難者が感染症を発症した場合の対応や役割分担に応じた業務を行うため作成しています。

(6) 緊急地震速報利活用の手引き

緊急地震速報を見聞きしたときの防災行動が行えるよう必要なポイントを取りまとめています。

(7) 自主防災会 防災訓練マニュアル(R6年度版)

自主防災会が行う防災訓練メニューを提案、企画立案等を行う上で活用していただくため作成したものです。

(8) 市防災行政用無線局運用マニュアル

防災行政用無線(固定系)の運用基準や放送方法などを円滑に実施するため作成しています。

4 災害時協定・防災協力事業所登録

1 災害時協力協定、相互応援協定

災害時の応急対策活動に支障のないよう、医療救護、輸送、ライフライン供給、物資調達、建築・土木、遺体処理、避難施設利用、廃棄物処理、医薬品調達など民間事業者や各種団体、行政機関及び県外自治体などと9分野にわたり、145の事業所と110の協力協定等を締結しています。

①食料・飲料・生活必需物資

NO	協定名	協定先	締結日
1	災害時における米穀調達に関する協定	熊沢米店	S58.4.1
2		高橋商店	
3		遠州屋米穀店	
4		瀧本屋商店	
5	災害時における協力に関する協定 (精米・玄米等調達、人的支援)	秦野伊勢原食品衛生協会 伊勢原地区連絡協議会	S61.4.1
6	災害時における応急物資及び生活必需物資の調達に関する協定 (寝具、衣料類、炊事用具类等調達)	オーケー(株)	S58.4.1
7		(株)オダキューOX伊勢原店	S58.4.1
8		(株)イトーヨーカ堂	H26.11.6
9		(株)マルエツ	H25.3.15
10		(株)ヨークマート伊勢原店	H9.12.1
11		生活協同組合ユーコープ	H25.8.1
12	災害時における生活必需物資の調達に関する協定	(株)葛貫商店	H8.7.15
13	災害時における寝具等の調達に関する協定	(株)ヤマシタコーポレーション 神奈川事業所	H10.4.1
14	応急給水支援に関する覚書	神奈川県企業庁公営企業管理者企業庁長	H17.11.10
15	災害時における飲料の提供に関する協定	ダイドードリンコ(株)首都圏第一営業部	H24.9.12
16		キリンビバレッジバリューバンダー (株)首都圏支社	H25.6.1
17		(株)PSビバレッジ東日本支社	H26.5.14
18		(株)アパックス南関東支社	H25.8.8
19		(株)ジャパンビバレッジホールディングス	H25.8.12
20		FVイーストジャパン(株)首都圏第一統括部 海老名支店	H28.5.30
21		コカ・コーライーストジャパン(株)湘南支店	H28.5.27
22		(株)ユカ	H28.5.27

23		(株)伊藤園	H28.11.29
24	災害時における飲料の提供に関する協定	アサヒカルピスビバレッジ(株) 首都圏支社	H25.7.25
25		サントリービバレッジサービス(株)	H25.7.1
26		(株)パブリック・ベンディング・サービス	R1.8.23
27	災害時に備えた粉ミルクの流通備蓄の調達に関する協定	神奈川県厚生農業協同組合連合会 伊勢原協同病院	H27.7.29
28	災害時における食料の供給に関する協定	濱田精麦株式会社	H28.11.21
29	災害時における食料等生活必需物資の供給に関する協定	大塚ウエルネスベンディング株式会社	R1.11.26
30	災害時における物資の供給に関する協定(間仕切り、バット等段ボール製品の供給)	株式会社クラウン・パッケージ 神奈川事業所	R2.4.23
31	災害時における避難所用間仕切りシステム等の供給に関する協定	特定非営利活動法人ボランタリー・アーキテクツ・ネットワーク	R2.7.7
32	災害時における物資供給に関する協定	王子コンテナ(株)神奈川工場	R2.11.26

②交通・運輸・燃料関係

33	災害等における物資の輸送等に関する協定	(一社)神奈川県トラック協会	H25.7.25
34	災害時におけるLPガス等の調達に関する協定	(公社)神奈川県LPガス協会 北相支部伊勢原部会	H25.7.25
35	災害時における物資配送等に関する協定	ヤマト運輸株式会社厚木主管支店	R2.5.22
36	災害時における燃料調達に関する協定書	神奈川県石油商業協同組合伊勢原支部	H8.6.1

③医療・救護・救助関係

37	災害時における医薬品及び医療器材の備蓄管理に関する覚書	伊勢原市三師会	H10.4.1
38	災害時における医療救護活動に関する協定		H8.11.1
39	災害時における救急医薬品等の調達に関する協定		
40	災害時における医薬品の供給に関する協定	東海大学医学部附属病院	H18.10.1
41	災害時における災害救助犬の活動に関する協定	(一社)ジャパンケネルクラブ	H25.8.1

④避難所・帰宅困難者・活動拠点等施設使用関係

42	災害時における避難施設としての施設使用に関する協定	神奈川県立伊志田高等学校	H17.12.9
43	災害時における避難施設としての施設使用に関する協定	神奈川県立伊勢原高等学校	H17.12.9
44	施設使用に関する協定	神奈川県立伊勢原支援学校	H17.12.14
45	災害時における一時滞在施設に関する協定	日産自動車(株)テクニカルセンター	H25.1.10
46		(株)アマダ	H25.5.10
47		大山阿夫利神社	H29.10.13
48	災害時における施設使用に関する協定(災害時における施設使用)	JA湘南大山支店	H25.3.4
49		(株)アマダ	H25.3.27
50	災害時における施設使用に関する協定(風水害時における臨時避難所としての施設使用)	(学)東京農業大学	H26.4.21
51	災害時における避難施設としての施設使用に関する覚書	白根自治会	H18.6.9
52	災害時における施設使用等に関する協定	(学)産業能率大学	H25.7.22
53	災害時における福祉避難所としての施設使用等に関する協定	(福)大六福祉会 特別養護老人ホーム 伊勢原ホーム	H26.4.23
54	(災害時における高齢者等の受け入れを行う福祉避難所としての施設使用)	(福)泉心会 高齢者総合支援センター 泉心荘	
55		(福)松友会 介護老人福祉施設 らんの里	
56		(福)稲葉会 特別養護老人ホーム 湘南けやきの郷	
57		神奈川県厚生農業協同組合連合会 介護老人保健施設 ほほえみの丘	H27.5.12
58		(医)松和会 介護老人保健施設 ききょう苑	
59		(福)松友会 ピースフルライフ オハナ	H28.2.18
60		(福)松友会 ピースフルライフ さくら草	
61		(福)ウェルエイジ 小規模多機能型居宅介護 絆	H28.2.19
62		(福)ウェルエイジ 小規模多機能型居宅介護 サテライト絆	
63		(特非)一期一会小規模多機能型居宅介護 風の丘	H28.2.19
64	災害時における福祉避難所として	(福)緑友会 みどり園	H26.9.1

65	の施設使用等に関する協定 (災害時における障がい者等の受け入れを行う福祉避難所としての施設使用)	(福)至泉会 障害福祉センター すこやか園	
66		(特非)伊勢原市手をつなぐ育成会 障害福祉センター地域作業所ドリーム	
67	大規模災害時等における防災活動拠点としての使用に関する協定 (ヘリコプター臨時離着陸場としての施設利用)	(学)成城学園	H17.11.21
68	災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定	(株)デベロップ	R3.1.22
69	災害時における保育所等の相互応援に関する協定	伊勢原市保育協議会	R4.3.16
70	災害時における施設等の利用に関する協定	有限会社アサノビル(アパホテル)	R5.11.24

⑤広報・報道・通信関係

71	災害時における緊急放送の協力に関する協定	(株)湘南平塚コミュニティ放送	H24.6.13
72	災害等発生時における緊急放送の実施についての協定	(株)ジェイコム湘南・神奈川 西湘局	H24.12.12
73	防災行政用無線再送信に関する覚書		H26.8.7
74	特設公衆電話 の設置・利用 に関する覚書	東日本電信電話株式会社	H28.2.24
75	災害時における緊急放送の協力に関する協定	横浜エフエム放送株式会社	H29.10.1
76	災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	H31.2.28

⑥廃棄物処理・公衆衛生関係

77	地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定	(一社)神奈川県建物解体業協会	H12.5.25
78	災害時における棺等葬祭用品の供給等の協力に関する伊勢原市と社団法人全日本冠婚葬祭相互協会との協定	(社)全日本冠婚葬祭相互協会	H13.2.1
79	災害時における霊柩自動車・棺等葬祭用品の供給等の協力に関する伊勢原市と神奈川県葬祭業協同組合及び社団法人全国霊柩自動車協会との協定	神奈川県葬祭業協同組合	H13.2.1
80		(社)全国霊柩自動車協会	
81	災害時における動物救護事業に	(社)神奈川県獣医師会中央支部	H25.3.25

	関する協定		
82	災害時における廃棄物の収集運搬等に関する協定	伊勢原環境有限会社	H28.6.24
83		有限会社高橋商事	H28.6.24
84	災害時における一般廃棄物の収集運搬等に関する協定	山王総合(株)	H28.6.24
85		秋山興業(株)	
86		(有)清水商店	
87	災害時における一般廃棄物の収集運搬等に関する協定	(有)タチオカ商会	H28.6.24
88	災害廃棄物等の処理に関する基本協定書	平塚市	H31.3.27
89		藤沢市	
90	(非常災害以上の地震等が発生した場合における災害廃棄物処理)	茅ヶ崎市	
91		秦野市	
92		寒川町	
93		大磯町	
94		二宮町	
95		秦野市伊勢原市環境生組合	
96		DOWAエコシステム株式会社	
97	災害廃棄物等の処理に関する基本協定書	秦野市	R2.11.18
98		秦野市伊勢原市環境生組合	
99	(行政が有する施設で廃棄物処理ができなくなった場合の相互支援)	大栄環境株式会社	
100	地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定	公益社団法人神奈川県産業資源循環協会	R4.2.10
101	災害時における一般廃棄物の収集運搬等に関する協定書	株式会社クリーンサービス	R5.3.30

⑦公共土木・建築・設備関係

102	災害時における応援に関する協定	(一社)伊勢原市建設業協会	H25.8.1
103		伊勢原電設業協会	H8.6.1
104	災害時における給水装置の応急復旧工事に関する協定	伊勢原市管工事協同組合	H20.2.15
105	災害時における応急対策の応援に関する協定	神奈川土建一般労働組合平塚支部 湘央建設組合	H25.10.7
106		湘央建設組合	
107	災害時における応急対策の協力に関する協定	(社)神奈川県自動車整備振興会 秦野伊勢原支部	H19.2.8
108	災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定	(株)アクティオ	H18.8.1
109	災害時における応急対策活動用資機材等の確保に関する協定	チガサキレンタル(株)	H28.4.12

110	災害時における応援に関する協定	伊勢原市畜産会	H29.10.4
111	災害時における電気自動車からの	神奈川日産自動車(株)	R2.2.12
112	電力供給の協力に関する協定	(株)日産サティオ湘南	
113		日産プリンス神奈川販売(株)	
114		日産自動車(株)テクニカルセンター	
115	災害時における物資(ユニットハウス等)の供給に関する協定	三協フロンテア株式会社	R3.7.26
116	災害時における物資供給に関する協定	NPO 法人コメリ災害対策センター	R3.11.17
117	災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定	東京電力パワーグリッド株式会社	R5.3.23

⑧リスクコミュニケーション等関係

118	伊勢原市と日本郵便株式会社伊勢原市内郵便局との包括連携に関する協定	日本郵便株式会社伊勢原郵便局長	R3.7.1
119	災害時における協力に関する協定(被災状況・被災者ニーズの把握、物資等の調達・仕分け・輸送及び人的支援)	(福)伊勢原市社会福祉協議会	H26.11.24
120		伊勢原青年会議所	
121	災害時における協力に関する協定(被災状況の把握、被災者の支援、帰宅困難者対策の実施、必要応人的な支援)	伊勢原市歌川産業協同組合	H31.1.21
122	災害時避難施設に係る情報の提供に関する協定	株式会社バカン	R3.7.1
123	災害時における無人航空機(ドローン)による支援活動等に関する協定	NPO 法人クライシスマップーズ・ジャパン	R4.1.24
124	災害時における無人航空機(ドローン)を活用した支援活動に関する協定	株式会社エーブレイン	R4.2.15

⑨自治体・その他公的機関

125	大規模災害時における相互応援	秦野市	H8.7.5
126	に関する協定(県央やまなみ)	厚木市	
127		愛川町	
128		清川村	
129	湘南地区災害時職員相互派遣に	平塚市	H8.8.21
130	関する協定	藤沢市	
131		茅ヶ崎市	

132		秦野市	
133		寒川町	
134		大磯町	
135		二宮町	
136	災害時における相互応援に関する協定	長野県茅野市	H19.1.30
137	災害時の情報交換に関する協定	国土交通省関東地方整備局	H23.9.8
138	災害時における神奈川県内の市町村の相互応援に関する協定	神奈川県	H24.3.29
139		市長会	
140		町村会	
141	伊勢原市と東松山市との災害時における相互応援に関する協定	埼玉県東松山市	H29.2.13
142	伊勢原市と総社市との災害時における相互応援に関する協定	岡山県総社市	H29.6.2
143	伊勢原市と草津市との災害時における相互応援に関する協定	滋賀県草津市	H29.10.10
144	伊勢原市と宇土市との災害時における相互応援に関する協定	熊本県宇土市	H29.11.12
145	地理空間情報の活用促進のための協力に関する協定	国土交通省国土地理院	H31.3.25

2 防災協力事業所登録制度(平成27年12月1日告示第136号)

大規模災害時に災害活動の支援、食料の提供、物資の貸出、場所の提供など、地域の救援活動に協力いただける事業所を予め登録し、その登録状況を広く市民に公表する制度です。現在は、38の事業所を登録しています。

登録番号 No.	事業所	所在地	協力項目（災害時）				
			人的支援、障害物の除去等の労務提供	食料品、飲料水等の物資提供	資機材等の貸し出し	一時避難所等の提供	その他防災上必要な協力
1	(株)池田建設	笠窪 421-20	●		●		
2	(株)丹野設備工業所	上粕屋 448-19			●		●
3	(株)坂本組	西富岡 1028-1	●	●	●	●	●
4	(株)杉山土建	三ノ宮 1-4		●	●	●	

5	長島建設(株)	三ノ宮 1097			●	●	
6	(株)マルユウ総建	大住台 2-3-22	●		●		●
7	(有)下山建設	子易 497	●		●		●
8	(株)アクア・アドバ ンス	板戸 457-1 AD ビ ル 3F	●		●		●
9	(株)阿曽石材	小稲葉 294	●		●		●
10	(株)高井工務店	下糟屋 1312	●				
11	(株)田中工務店	田中 141-1	●		●		
12	日翔建設(株)	田中 141-1 イタ ビル 1F	●	●			●
13	(株)田中建設	高森 2-2-15	●		●		
14	(株)幸和建設	串橋 281-2	●		●		
15	村山工業(株)	下落合 604-3	●				
16	(株)コクエー	上粕屋 1840-11					●
17	(株)グリーントーカ ーズ	西富岡 516-4	●				●
18	山王総合(株)	田中 141	●			●	●
19	医療法人添田歯科医 院	桜台 1-11-24	●		●	●	●
20	(株)渡辺組工業	上粕屋 2339	●				●
21	(有)塚本土木	石田 1463-1					●
22	豊建設(株)	東富岡 959-10		●		●	●
23	(株)中村園	西富岡 507-7	●		●		●
24	サミット工業(有)	上粕屋 800-1				●	●
25	(有)コンヴィーニ ヤンス・ヤマザキ	白根 317-3	●		●	●	●
26	(株)優志建設	桜台 2-7-69	●				
27	セブンイレブン伊勢 原西富岡店	西富岡 16-2	●	●		●	●
28	セブンイレブン伊勢 原高森店	高森 769-16	●	●		●	●

29	セブンイレブン伊勢 原池端店	池端 419-15	●	●		●	●
30	セブンイレブン伊勢 原下落合店	下落合 7-1	●	●		●	●
31	セブンイレブン伊勢 原田中店	田中 311-1	●	●		●	●
32	セブンイレブン伊勢 原 1 丁目店	伊勢原 1-18-17	●	●		●	●
33	セブンイレブン伊勢 原下糟屋歌川店	歌川 3-1-1	●	●		●	●
34	セブンイレブン伊勢 原桜台 1 丁目店	桜台 1-20-25	●	●		●	●
35	ダイソー伊勢原田中 店	田中 257-2	●	●		●	●
36	社会福祉法人 泉心 会高齢者総合支援セ ンター泉心荘	三ノ宮 511-1					●※
37	神奈川県厚生農業協 同組合連合会 伊勢原協同病院	田中 345					●※
38	(株)ライブナー (和 膳 照國)	東大竹 937-1		●	●	●	●

※・・飲料水の提供

5 災害情報の伝達手段

1 市民への情報伝達手段

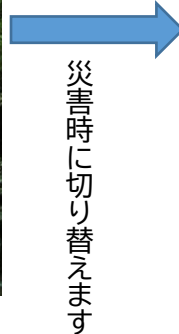
(1) 市ホームページ(URL:https://www.city.isehara.kanagawa.jp/)

「防災・災害」、「救急」を見出しに、くらしのガイド、健康・福祉、子育て・教育、産業・まちづくり、市政情報、「防災・消防・救急」の主要 6 分野に分けて情報を掲載しています。

なお、災害時は「大規模災害モード」に切り替えて、各種災害情報を提供します。



【通常時の市 HP(例)】



【大規模災害時モード時の市 HP(例)】

(2) 防災行政用無線(固定系)

ア 親 局

本市の防災行政用無線(固定系)は、気象警報、地震情報、避難情報のほか国の緊急情報(国民保護関連、緊急地震速報等)を市民に迅速・的確に知らせる防災設備です。



【市役所3階無線室の様子】

〈防災行政用無線運用規定～抜粋～〉

- 1 放送事項 (1)地震、台風、火災等の非常事態に関するもの
(2)一般行政事務で市民の理解と協力を求めるもの
(3)その他市長が特に必要があると認めるもの

2 放送の種類

- (1)一般放送 定時放送及び臨時放送を総称する。

【例】投票呼びかけ、市民大清掃中止等

- ア 定時放送 次の時間帯に行う放送をいう。

(ア)正午 「チャイム」

(イ)午後4時30分 「ミュージックチャイム(夕焼け小焼け)」※10月～3月

(ウ)午後5時 「チャイム(ウェストミンスター)」

(エ)午後5時30分 「ミュージックチャイム(夕焼け小焼け)」※4月～9月

- イ 臨時放送 定時放送以外の放送をいう。

【例】振り込め詐欺防止、防災訓練等

- (2)消防放送 水火災等の消防に関する放送をいう。

【例】森林火災、大規模工場の火災、延焼危険等

- (3)緊急放送 臨時放送のうち特に緊急を要する放送をいう。

【例】震度4以上の地震情報、Jアラート、公害情報、行方不明等

イ 戸別受信

戸別受信機は、同報無線の子局と同様の機能を有し、室内においても受信可能です。公共施設、土砂災害警戒区域、浸水想定区域等を有する自治会長宅に配備しています。

配備先	設置数
市庁舎	13
指定避難所を除く公共施設	22
指定避難所	28
医療救護所(伊勢原シティプラザ)	1
ヘリコプター臨時離着陸場(成城学園伊勢原総合グラウンド)	1
災害対策本部員等	26
消防団	1
自主防災会	24
合 計	116

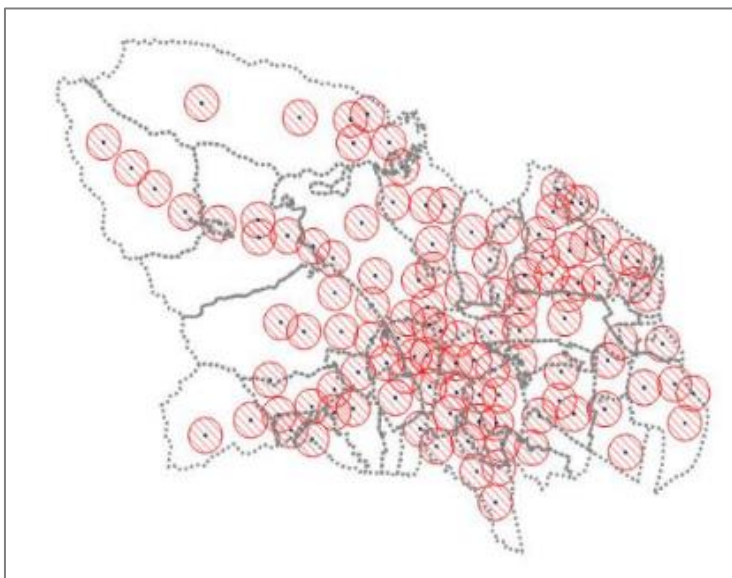


【戸別受信機】

ウ 屋外子局

高さ約15mの放送塔にスピーカーを2～4個設置し、親局からの無線を受信し、その内容を放送しています。屋外子局の可聴範囲は概ね半径300mです。

屋外子局は、114箇所、配置しています。



【市内屋外子局整備状況】 凡例:○は半径300mの放送範囲



【屋外子局設置状況】

※ 24時間体制で市民に防災情報を伝達するため、災害対策本部を設置する市役所2階・2D会議室と消防署情報指令室に、遠隔制御装置を設置しています。



【遠隔制御装置】

2 関係機関との情報受伝達

(1)神奈川県防災行政通信網

ア 地上系

国・県・市、防災関係機関を相互に結ぶ通信手段として、市役所に端末主系局を、消防庁舎に端末従系局を整備し、県庁統制局及び端末局相互間で電話、ファクシミリ等による気象情報や災害情報、地震情報等の通信を行っています。



【各課設置の防災電話】

イ 衛星系

地域衛星通信ネットワークを利用し、大規模災害時における有線系回線の障害の際にも利用できるものです。

このシステムは、移動無線系の機能を備えるほか、映像情報の送受信を行うことができます。



【市役所屋上の衛星アンテナ】

(2)緊急情報ネットワークシステム(Em-Net:エムネット)

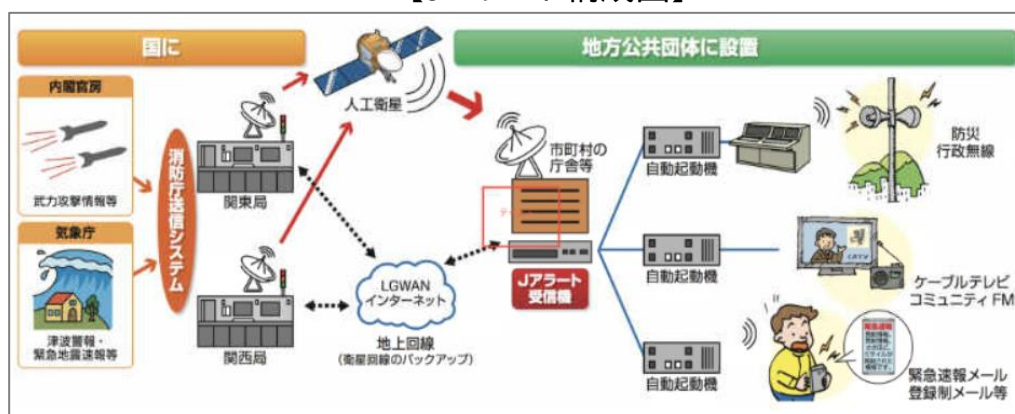
行政専用回線の総合行政ネットワーク(LGWAN)を利用して、国(内閣官房)と地方公共団体間で緊急情報を双方向で通信するためのシステムです。

市役所と消防署に受信装置を配備し、24時間で受信体制を確保しています。

(3)全国瞬時警報システム(Jアラート)

地震速報や弾道ミサイル情報等、対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を、人工衛星を経由して受信し、市防災行政用無線を自動起動させてサイレンや音声を市民の皆さんに伝達するシステムです。

【Jアラート構成図】



【Jアラート放送例】

使用場面	警報音	音声放送
緊急地震速報 (推定震度5弱以上)	チロリン チロリン	大地震です。大地震です。
弾道ミサイル攻撃	有事サイレン	ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。テレビ・ラジオをつけてください。

大規模テロ	有事サイレン	大規模テロ情報。当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
ゲリラ等による攻撃	有事サイレン	ゲリラ攻撃情報。当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
航空攻撃	有事サイレン	航空攻撃情報。当地域に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。

(4) デジタル移動通信システム

災害時の情報収集、応急対策活動を迅速・的確に行うための無線設備です。

市役所2階2D会議室(災害対策本部設置場所)に統制局を設置し、消防署・警察署などの防災関係機関、避難所に指定する公民館や学校、病院等の市内 38 施設に半固定型無線機を設置し、電話などの通信網が寸断された場合においても、相互の情報通信を可能としています。(原則、毎月19日に通信テストを実施)

また、車載・携帯型の無線機も整備し、応急対策活動する職員と地域対策部職員間等で無線交信ができます。

【無線機の種類】

【半固定型無線機】



【車載型無線機】



【携帯型無線機】



【統制局】



(5) 災害対策用スマートフォン



災害時に応急対策職員が被災状況収集用に、スマートフォン40台(ドコモ・au)を整備しています。

リアルタイムで災害対策本部とパトロール班の職員間で、被害状況の動画・画像を共有できます。

【保有スマートフォン】

(6) 簡易無線機(トランシーバー)

避難所開設時など、限定的な地域や場所で活動する際、担当者間との情報受電達に使用する簡易無線機を40台整備しています。



3 市民の情報活用ツール

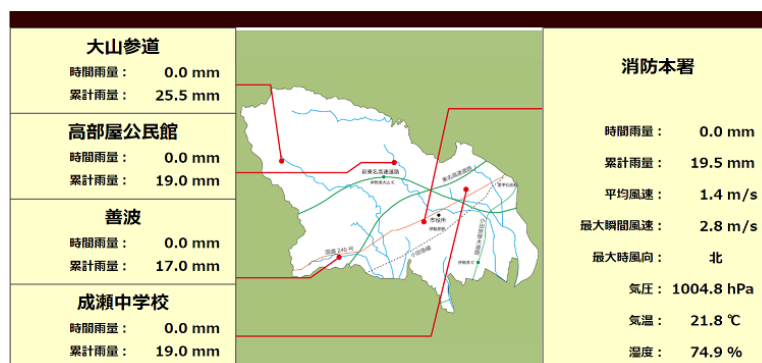
(1) いせはら雨量観測マップ

(URL:<http://uryo-kansoku.co-site.net/>)

市ホームページやスマートフォンより、市が設置する雨量計(大山参道、善波、高部屋公民館、成瀬中学校、消防本署)の5箇所の現在雨量を確認できます。

気象情報と併せて確認することで、きめ細かい地域の防災情報として活用できます。浸水などのおそれのある場所では、家財道具を高い場所へ移動、車の高台への移動など、自主避難のための参考になります。

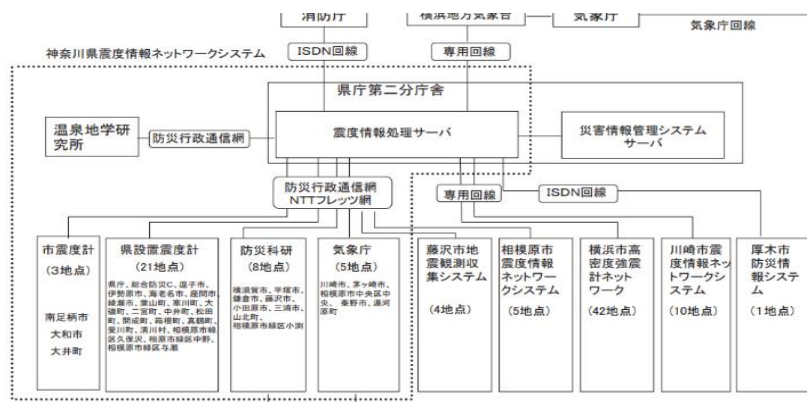
【いせはら雨量観測マップ画面】



(2) 震度観測計

消防署本署に震度計を設置し、県サーバを経由し、気象庁へ震度情報を配信します。

【神奈川県震度情報ネットワーク】



(3) 緊急速報メール

NTTドコモ、ソフトバンクモバイル、KDDI(au)の携帯電話端末利用者に、災害時の緊急情報を専用回線によりメール配信するサービスです。

市域エリア内にいる人は、通勤・通学、観光客等を含め事前登録せずに受信可能です。配信される内容は、避難情報、土砂災害警戒情報、大規模テロ情報等です。



(4) いせはら 暮らし安心メール

(URL:<http://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2014092400073/>)

災害の被害拡大や犯罪の未然防止を図るため、災害の発生や注意喚起の緊急情報を配信しています。

スマートフォンやパソコンの電子メールでQRコードをカメラで読み取り、空メールを送信すると簡単に登録できます。

【暮らし安心メール配信内容】

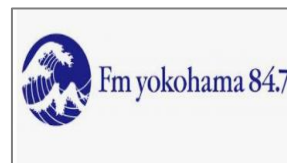


〈QRコード〉

○防犯・交通安全情報	○環境情報
○防災情報	○行政情報
○防災行政無線情報	○子育て支援情報
○火災情報	○健康づくり情報
○行方不明者情報	○伊勢原のPR・観光情報

(5) FMラジオ(FM湘南ナパサ:78.3MHz、FMヨコハマ 84.7MHz)

大規模災害発生時には、災害時協力協定を締結するFM湘南ナパサ、FMヨコハマのラジオ放送を通じて、本市の災害情報を確認できます。



(6) 市公式X

(URL: https://twitter.com/Isehara_City)

市公式Xでは、市政情報やイベント情報とあわせて、災害情報を配信しています。



@Isehara_city
【アカウント名】



(7) 市公式LINE

(URL: <https://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2021083000020/>)

市政情報、イベント情報及び災害時の緊急情報などをスマートフォンなどで確認できます。

また、リッチメニュー機能から市HPの情報も確認できます。

「友だち登録」して、常に市からの情報を確認できるようにしてください。

QRコードからも登録できます

【登録方法】

〈QRコード〉 	伊勢原市 ID: isehara_city 	市HPから「友だち登録」 【アカウント名】 
--	---	--



(8) ケーブルテレビ(J:COM)

災害時協力協定に基づき、本市の緊急情報をJ:COM放送でお知らせします。

また、防災情報サービス利用者は、専用端末から防災行政無線放送を屋内で確認することができます。

(9) 防災テレホンサービス(050-3204-1788)

防災行政用無線の放送を聞き逃した場合などに、電話で放送内容を確認することができます。

※ 放送内容が確認できるのは、放送直後から約 24 時間後までとなります。

※ 通話料は有料となります。



今の放送
何だったの？

(10) 緊急情報等提供サービス(福祉ファクシミリ)

聴覚障がいのある方を対象に、登録された自宅ファクシミリへ防災行政用無線の放送内容を文字情報で提供するサービスです。

(11) バカンマップス(避難所開設・混雑状況の確認)

避難所の開設・混雑状況を「closed」「空いています」「やや混雑」「混雑」「満」の5段階をスマートフォンなどで確認できます。

【VACAN Maps QR】

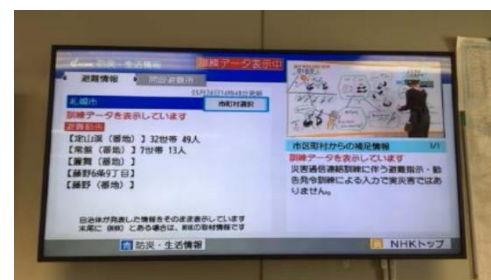


(12) Lアラート(公共情報コモンズ)

本市の避難情報を、各防災情報をテレビ・ラジオなどのメディアを通じ、迅速・的確に市民に提供するシステムです。



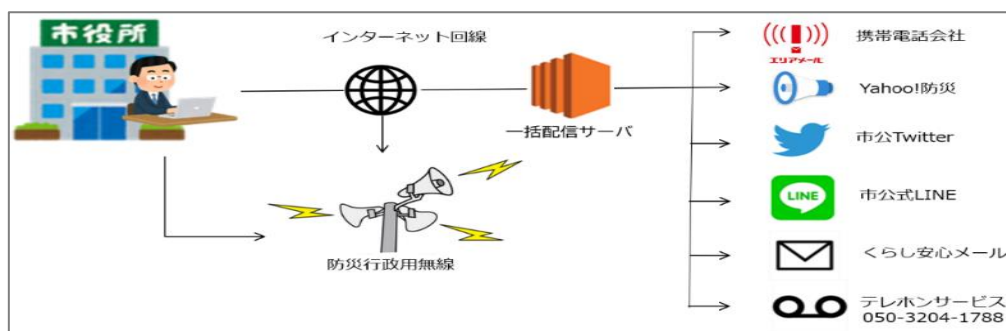
【データ放送による避難情報の例】



【Lアラートの概要】

4 新たな災害情報の共有・伝達手段の確保

(1) 行政用無線一括配信システム



インターネットに接続されたパソコンから WEB 管理ツールを用いて、市防災行政用無線(固定系)の音声合成放送を電話、ファクシミリ、くらし安心メール、LINE、Twitter、Yahoo!防災速報、緊急速報メール等に防災情報を配信し、広く住民に伝達します。

(2) 避難所TVアンテナ設置 13 箇所



避難所で避難者がテレビから最新の情報を入手できるよう、市内13の小・中学校(石田小を除く)の体育館にTVアンテナを設置しています。

(3) トランシーバー(スピーカーマイク・イヤホン付き) 40 台

避難所等において非接触による情報の受伝達体制を構築するため、40台整備しています。

- ・通信距離:約 4km
- ・免許申請:不要



(4) スマートフォン(au/docomo) 40 台

避難所等において、非接触による情報の受伝達体制を構築するため、キャリア別に計40台整備しています。



6 自主防災活動

1 緊急(一時)避難場所の指定

緊急(一時)避難場所は、災害が発生したとき、隣近所の住民と一緒に避難し、周囲の様子を見て被害情報を得る場所です。

公園や神社、空き地、広場など身近な場所で各自主防災会(自治会)が指定します。

市では、緊急(一時)避難場所に看板を設置しています。



緊急(一時)避難場所標識板

2 防災備蓄倉庫の設置

自主防災活動を推進するため、37の自主防災会では、防災備蓄倉庫を設置し、資機材等備蓄を行っています。

3 地区防災計画の作成(地域の防災マップの作成)

市では、地区防災計画の作成を支援しており、現在、防災マップは13自主防災会で作成済みとなっています。

緊急(一時)避難場所一覧

■伊勢原北地区

No.	自治会名	指定場所
1	伊勢原上	伊勢原大神宮境内
2	伊勢原第三	日産自動車(株)バスターミナル地内
3	伊勢原第四	伊勢原小学校校庭
4	片町第一	片町公園、けやき公園、御嶽神社境内、大塚戸北公園
5	片町第二	精進場住宅公園、県営ハイムカタマチ内公園、前田明夫宅前
6	七区第二	七区第二自治会館
7	駅前第一	伊勢原小学校校庭
8	千津北	千津ふれあい公園
9	金山	金山公園、池端3地区自治会館広場
10	池端坂戸	神奈中テニススクール伊勢原、池端3地区自治会館広場
11	田中	十二柱神社、田中公会堂
12	板戸第一	宝珠院前広場、板戸第一自治会館前、殿村青少年広場
13	板戸第二	押堀北公園、八雲神社境内、板戸宮ノ前公園、関台公園、小山台広場
14	板戸第三	大塚戸公園、大塚戸東公園、堂面第二公園
15	アメニティ板戸	押堀北公園

■伊勢原南地区

No.	自治会名	指定場所
1	大原町	大原児童館、児童公園(大原町広場)、下原公園
2	千津南	青少年広場(東大竹280番地)
3	下大竹	八幡神社、観音堂公園、伊勢原南公民館、粕上原公園、稲荷久保北公園
4	谷戸大竹	谷戸集会所、田中月極決有料駐車場、戸田宅駐車場
5	池端	池端福祉館前(久保東公園)
6	中尾	寺久保公園、望星薬局ビル前駐車場、中尾谷公園
7	大句	野陣台、大句自治会館前
8	馬渡	みのり幼稚園地内、菅原神社境内、岡崎福祉館地内、市川電機駐車場、竹園小学校地内、布袋久保公園、布袋久保北公園、御嶽東公園、御嶽南公園、御嶽北公園、八幡台西公園
9	八幡台一区	八幡谷戸公園
10	八幡台二区	八幡台公園、宮ノ前公園
11	八幡台三区	八幡台三区集会所付近広場(県営テラス住宅内)
12	原之宿	伊勢原南コミュニティセンター
13	天王原	伊勢原南コミュニティセンター
14	上平間台	上平間台北公園、上平間台南公園
15	沼目団地	第2上坂谷公園
16	星和マンション	伊勢原南コミュニティセンター
17	ネオハイツ	大原児童館
18	平間台	平間台自治会広場
19	木津根橋	木津根橋自治会館
20	サンクレイドル	下原公園

■大山地区

No.	自治会名	指定場所
1	大山上	根岸旅館前、旅館青木館駐車場
2	大山中	三井のリパーク 伊勢原大山駐車場、大山阿夫利神社社務局
3	大山下	清水屋前駐車場、大山小学校入口付近
4	子易上	伊勢原ホーム入口、磯崎絞製作所駐車場、JA 湘南大山支店、諏訪神社境内
5	子易下	易往寺前、黒石宅前庭、子易児童館敷地内、高橋宅下広場、石井宅小屋前広場、泉谷宅下広場

■高部屋地区

No.	自治会名	指定場所
1	川上	中島国光宅南側
2	×引	五霊神社境内
3	峰岸上	峰岸ふれあい公園
4	峰岸下	小山公園、峰岸ふれあい公園
5	ハイム上粕屋	集会場敷地内
6	峰岸団地	県営伊勢原峰岸団地 3 号棟北公園
7	辻尾崎秋山	智光寺、五霊森公民館
8	台久保	台久保自治会館
9	山王原	上粕屋神社参道、山王原キリストの教会、藤川孝宅駐車場
10	石倉	石倉上集会場、石倉福祉館
11	子易	比々多神社前駐車場、米谷邦彦宅前
12	一之郷中丸	上田幸次郎宅北側、細野真司宅北側(伊勢原アーチェリークラブ)
13	宮下	宮下公民館、西富岡八幡神社境内
14	宝地九沢長竹	高部屋公民館倉庫南側駐車場
15	原	西富岡八幡神社境内、原公民館駐車場
16	日向の里	下ノ原公園
17	新田	新田集会場、荒井昌稔宅南側
18	洗水	日向洗水集会場、岩田正雄宅前、(株)カナコー事務所前、諏訪神社
19	坊中高橋	神奈中日向薬師バス停、坊中高橋公民館、高橋バス停
20	藤野	藤野児童館

■比々多地区

No.	自治会名	指定場所
1	神戸	木下神社
2	串橋	雷電神社、串橋自治会館
3	笠窪	笠窪公民館、自治会ふれあい広場
4	坪ノ内	旧比々多保育園、坪ノ内老人憩いの家
5	善波	善波児童館、公園(ゲートボール場)
6	栗原	栗原自治会館、三之宮比々多神社
7	三ノ宮	三ノ宮児童館、三之宮比々多神社(駐車場)
8	白根	白根神社、白根中央児童公園、市ノ坪公園
9	もえぎ台	神明神社、もえぎ台公園
10	大住台	坂東公園、谷戸岡公園
11	ベルフラワーズ大住台	坂東公園、谷戸岡公園

■成瀬地区

No.	自治会名	指定場所
1	下糟屋	太田道灌公霊地、普済寺駐車場
2	東富岡	北三間農村広場、市民の森ふじやま公園
3	粟窪	八幡宮、丸山城址公園
4	前高森	前高森公民館、北之窪公園、蔵ノ下公園、番場公園
5	北高森	高森児童館、緑ヶ丘公園
6	小金塚	白金公園、棗公園、小金塚集会場(ゲートボール場)
7	石田	子安神社、石田小学校、アマダフォーラム駐車場
8	見附島	八幡神社
9	下落合	宮の前ひろば(八幡神社)、宮田公園、竹通公園
10	高森台	横手原公園、笠張公園、四角山公園
11	東高森団地	1号棟南広場、8号棟南広場、17号棟東広場
12	あかね台	永窪公園、丸山公園、塔越公園、今泉公園
13	南落合	下落合公園、南落合集会場
14	白金山団地	14号棟西公園
15	みどり	割地公園
16	東成瀬	伊志田高校校門付近
17	リバティタウン伊勢原	集会場前広場(リバティタウン伊勢原第一住宅内)
18	すみだ	すみだ公園、塚越公園
19	リバティタウン伊勢原第2	城ノ腰公園
20	アイリスの丘	尾折越北公園、尾折越南公園

■大田地区

No.	自治会名	指定場所
1	上谷	池田神社
2	下谷	八幡神社、幢昌寺
3	沖小稲葉	八坂神社
4	西屋	拳清館(社)日本空手協会伊勢原支部 須山警察犬訓練学校 ドックフィールドゆう
5	新屋	新屋自治会館
6	下小稲葉	八幡神社(小稲葉児童館)
7	上平間	東円寺、上平間自治会館
8	下平間	神明社、下平間公民館
9	東沼目	大田青少年広場、蓮華寺、日月神社(日月公園)
10	西沼目	沼目児童館広場(天王原公園)、心O界教団斎儀殿駐車場
11	つきみ野	熊ノ堂公園、つきみ野公園

7 避難場所・避難所

1 地震時の避難場所・避難所

(1) 広域避難場所

広域避難場所は、大規模な災害が発生した場合に炎や煙などの危険から身を守るための場所であり、小学校、中学校、高校、公園など、一定の広さがある20箇所を指定しています。



標識板



誘導標識版



広域避難場所案内板

No.	名 称	対象自主防災会
1	市立伊勢原小学校	伊勢原第三、伊勢原第四、駅前第一
2	千津ふれあい公園	七区第二、千津北
3	市立中沢中学校	金山、池端坂戸、田中(R246 南)、池端、下糟屋(渋田川南)
4	県立伊勢原高校	伊勢原上、片町第一、片町第二、田中(R246 北)、板戸第一、板戸第二、板戸第三(小田急北)
5	市立桜台小学校	下大竹、原之宿、天王原、上平間台、沼目団地、星和マンション、平間台
6	市立伊勢原中学校	大原町、千津南、中尾、ネオハイツ、サンクレイドル
7	市立竹園小学校	板戸第三(小田急南)、谷戸大竹、大匂、馬渡、木津根橋、八幡台一区、八幡台二区、八幡台三区
8	市立大山小学校	大山上、大山中、大山下、子易上、子易下
9	市立高部屋小学校	辻尾崎秋山、一之郷中丸、宝地九沢長竹、洗水、坊中高橋、藤野
10	総合運動公園	川上、宮下、原、新田、日向の里
11	市立山王中学校	×引、峰岸上、峰岸下、峰岸団地、台久保、山王原、石倉、子易、三ノ宮、ハイム上粕屋
12	市立比々多小学校	神戸、串橋、笠窪、坪ノ内、善波、栗原、もえぎ台、大住台、ベルフラワーズ大住台
13	市ノ坪公園	アメニティ板戸、白根
14	市立成瀬中学校	東富岡、栗窪、前高森、東高森団地、あかね台、すみだ
15	市立成瀬小学校	下糟屋(渋田川北)、小金塚、白金山団地、アイリスの丘
16	市立緑台小学校	北高森、高森台
17	アマダフォーラム 246駐車場	みどり、石田(小田急北)
18	市立石田小学校	石田(小田厚南)、下落合、見附島(小田厚南)、南落合
19	県立伊志田高校	石田(小田厚北～小田急南)、東成瀬、見附島(小田厚北)、リバティタウン伊勢原、リバティタウン伊勢原第2
20	市立大田小学校	上谷、下谷、沖小稲葉、西屋、新屋、下小稲葉、上平間、下平間、東沼目、西沼目、つきみ野

(2) 広域避難所

広域避難所は、住家の被災により生活の場を失った人を受け入れる臨時的な生活の場であり、小学校、中学校、高校など、17箇所を指定しています。

No.	名 称	対象自主防災会
1	市立伊勢原小学校	伊勢原第三、駅前第一、伊勢原第四、七区第二、千津北
2	市立中沢中学校	金山、池端坂戸、田中(R246 南)、池端、下糟屋(渋田川南)
3	県立伊勢原高校	伊勢原上、片町第一、片町第二、田中(R246 北)、板戸第一、板戸第二、板戸第三(小田急北)
4	市立桜台小学校	下大竹、原之宿、天王原、上平間台、沼目団地、星和マンション、平間台
5	市立伊勢原中学校	大原町、千津南、中尾、ネオハイツ、サンクレイドル
6	市立竹園小学校	板戸第三(小田急南)、谷戸大竹、大匂、馬渡、木津根橋、八幡台一区、八幡台二区、八幡台三区
7	市立大山小学校	大山上、大山中、大山下、子易上、子易下
8	市立高部屋小学校	辻尾崎秋山、一之郷中丸、宝地九沢長竹、洗水、坊中高橋、藤野
9	市体育館	川上、宮下、原、新田、日向の里
10	市立山王中学校	み引、峰岸上、峰岸下、峰岸団地、台久保、山王原、石倉、子易、三ノ宮、ハイム上粕屋
11	市立比々多小学校	神戸、串橋、笠窪、坪ノ内、善波、栗原、もえぎ台、大住台、ベルフラワーズ大住台、アメニティ板戸、白根
12	市立成瀬中学校	東富岡、栗窪、前高森、東高森団地、あかね台、すみだ
13	市立成瀬小学校	下糟屋(渋田川北)、小金塚、白金山団地、アイリスの丘
14	市立緑台小学校	北高森、高森台、みどり、石田(小田急北)
15	市立石田小学校	石田(小田厚南)、下落合、見附島(小田厚南)、南落合
16	県立伊志田高校	石田(小田厚北～小田急南)、東成瀬、見附島(小田厚北)、リバティタウン伊勢原、リバティタウン伊勢原第2
17	市立大田小学校	上谷、下谷、沖小稲葉、西屋、新屋、下小稲葉、上平間、下平間、東沼目、西沼目、つきみ野

(3) 臨時避難所

臨時避難所は、災害の状況に応じて、臨時的に開設する避難所であり、公民館や児童館、コミュニティセンターなど、12箇所を指定しています。

地区名	名 称
伊勢原北地区	中央公民館、伊勢原北コミュニティセンター、武道館
伊勢原南地区	伊勢原南公民館、伊勢原南コミュニティセンター
大山地区	大山公民館、老人福祉センター阿夫利荘
高部屋地区	高部屋公民館
比々多地区	比々多公民館
成瀬地区	成瀬公民館、成瀬コミュニティセンター
大田地区	大田公民館

【地震時の避難方法】



2 風水害時の避難所

(1) 広域避難所

広域避難所は、地域住民を一時的に風水害から保護し、避難生活を営む施設であり、小学校、中学校、高校など、17箇所を指定しています。

なお、比々多小学校、成瀬小学校、大田小学校、中沢中学校は、浸水想定区域に含まれることから、降雨状況等を十分に見極めたうえで、避難所を開設します。通常の大田地区自主防災会の避難先は「伊勢原中学校」「石田小学校」となります。

No.	名 称	対象自主防災会
1	市立伊勢原小学校	伊勢原第三、駅前第一、伊勢原第四、七区第二、千津北
2	市立中沢中学校	金山、池端坂戸、田中(R246 南)、池端、下糟屋(渋田川南)
3	県立伊勢原高校	伊勢原上、片町第一、片町第二、田中(R246 北)、板戸第一、板戸第二、板戸第三(小田急北)
4	市立桜台小学校	下大竹、原之宿、天王原、上平間台、沼目団地、星和マンション、平間台
5	市立伊勢原中学校	大原町、千津南、中尾、ネオハイツ、サンクレイドル 上谷、下谷、沖小稲葉、上平間、下平間、東沼目、西沼目、つきみ野
6	市立竹園小学校	板戸第三(小田急南)、谷戸大竹、大句、馬渡、木津根橋、八幡台一区、八幡台二区、八幡台三区
7	市立大山小学校	大山上、大山中、大山下、子易上、子易下
8	市立高部屋小学校	辻尾崎秋山、一之郷中丸、宝地九沢長竹、洗水、坊中高橋、藤野
9	市体育館	川上、宮下、原、新田、日向の里
10	市立山王中学校	〆引、峰岸上、峰岸下、峰岸団地、台久保、山王原、石倉、子易、三ノ宮、ハйм上粕屋
11	市立比々多小学校	神戸、串橋、笠窪、坪ノ内、善波、栗原、もえぎ台、大住台、ベルフラワーズ大住台、アメニティ板戸、白根
12	市立成瀬中学校	東富岡、栗窪、前高森、東高森団地、あかね台、すみだ
13	市立成瀬小学校	下糟屋(渋田川北)、小金塚、白金山団地、アイリスの丘
14	市立緑台小学校	北高森、高森台、みどり、石田(小田急北)

15	市立石田小学校	石田(小田厚南)、下落合、見附島(小田厚南)、南落合西屋、新屋、下小稲葉
16	県立伊志田高校	石田(小田厚北～小田急南)、東成瀬、見附島(小田厚北)、リバティタウン伊勢原、リバティタウン伊勢原第2
17	市立大田小学校	上谷、下谷、沖小稲葉、西屋、新屋、下小稲葉、上平間、下平間、東沼目、西沼目、つきみ野

(2) 臨時避難所(風水害時)

臨時避難所は、災害の状況に応じて、臨時的に開設する避難所であり、公民館や児童館、コミュニティセンターなど、14箇所を指定しています。

なお、成瀬公民館、伊勢原南公民館、大田公民館については、浸水想定区域に含まれることから、降雨状況等を十分に見極めたうえで、避難所を開設します。

地区名	名 称
伊勢原北地区	中央公民館、伊勢原北コミュニティセンター、武道館
伊勢原南地区	伊勢原南公民館、伊勢原南コミュニティセンター
大山地区	大山公民館、老人福祉センター阿夫利荘、JA湘南大山支店
高部屋地区	高部屋公民館
比々多地区	比々多公民館、東京農業大学農学部伊勢原農場
成瀬地区	成瀬公民館、成瀬コミュニティセンター
大田地区	大田公民館

3 帰宅困難者一時滞在施設

地震発生に伴う交通機関のマヒにより、帰宅困難となった駅前滞留者や観光客等に対して、トイレや休憩スペース等を提供するため、次の5施設を指定しています。

No.	区 分	名 称	所在地
1	大山方面	老人福祉センター阿夫利荘	大山194
2		大山阿夫利神社下社(参集殿)	大山12
3	伊勢原駅周辺	アパホテル〈伊勢原駅前〉	桜台1-11-3
4	愛甲石田駅周辺	日産自動車(株)テクニカルセンター	厚木市岡津古久560-2
5		(株)アマダ	石田200

4 帰宅困難者避難所

帰宅困難者が発生した場合の避難所として、次の4施設を指定しています。

No.	区 分	名 称	所在地
1	大山方面	大山小学校	大山 209
2	日向方面	高部屋小学校	西富岡 1090-1
3	伊勢原駅周辺	中沢中学校	下糟屋 231-1
4	愛甲石田駅周辺	県立伊志田高校	石田 1356-1

5 福祉避難所

一般の避難所では、避難生活が難しい要配慮者を受け入れるため福祉避難所として、
18施設を指定しています。災害時、市からの要請に基づき、開設されます。

No.	名 称	住 所
1	県立伊勢原支援学校	石田1390
2	(福)至泉会 障害福祉センター すこやか園	桜台4-5-20
3	(福)伊勢原市手をつなぐ育成会 障害福祉センター 地域作業所ドリーム	桜台5-12-27
4	(福)緑友会 みどり園	栗窪605-1
5	(福)さくらの家福祉農園 さくらの家福祉農園	岡崎6940-2
6	(福)大六福祉会 特別養護老人ホーム 伊勢原ホーム	子易1254-4
7	(福)泉心会 高齢者総合支援センター 泉心荘	三ノ宮511-1
8	(福)松友会 介護老人福祉施設 らんの里	沼目6-1257
9	(福)稲葉会 特別養護老人ホーム 湘南けやきの郷	小稲葉1281
10	神奈川県厚生農業協同組合連合会 介護老人保健施設 ほほえみの丘	下平間700
11	(医)松和会 介護老人保健施設 ききょう苑	沼目6-1237
12	(福)松友会 ピースフルライフ オハナ	板戸901
13	(福)松友会 ピースフルライフ さくら草	桜台3-9-32
14	(福)ウェルエイジ 小規模多機能型居宅介護 絆	高森2-18-1
15	(福)ウェルエイジ 小規模多機能型居宅介護 サテライト絆	高森3004-2
16	(特非)一期一会 小規模多機能型居宅介護 風の丘	高森台3-10-28
17	(医)佑樹会 介護老人保健施設 あゆみの里	石田1710
18	(一社)宝命 看護小規模多機能型居宅介護 宝命の郷	下糟屋3005-2

6 医療救護所

大規模災害時に負傷者が発生した場合、迅速かつ的確に医療救護活動を実施するため、
広域避難所などの7箇所に医療救護所を設置します。

No.	名 称	設 置 場 所
1	伊勢原シティプラザ(ふれあいホール)	伊勢原2-7-31
2	桜 台小学校(保健室)	桜 台4-16-1
3	大 山小学校(保健室)	大 山207-1
4	高部屋小学校(保健室)	西富岡1090-1
5	比々多小学校(保健室)	神 戸521-1
6	大 田小学校(保健室)	下 谷1471-1
7	成 瀬中学校(保健室)	高 森2-22-1

8 風水害届出避難所登録制度

風水害時に自治会が管理・所有する身近な集会施設等を避難所等として使用できるよう、あらかじめ市に登録することができます。

登録された届出避難所を開設・閉鎖する時は、危機管理課へ連絡が必要です。

届出避難所を開設した場合に要する経費は、当該自治会の負担となります。

現在、千津南、藤野、白根の3自治会で施設登録がされています。

9 公的備蓄

1 防災備蓄倉庫

防災活動の拠点となる広域避難所や消防署などに防災備蓄倉庫を50基設置しています。



2 中央備蓄倉庫

大型資機材等を備蓄するスペースとして、新東名高速道路高架下を利活用して整備した防災備蓄倉庫の拠点施設です。

駐車場機能も併設し、大型トラックが建物内に進入できる構造となっています。

【建物仕様】

【所在地】下糟屋 3035 番地の 1

【構造】鉄骨造・地上平屋立て

【面積】148.21 m²

【駐車数】35台



3 災害医療備蓄倉庫

指定の医療救護所8箇所に医療備蓄倉庫を設置し、災害時に負傷した避難者等の医療救護活動に必要な医療器材や医薬品等を備蓄しています。

温度管理が必要な災害時医療品について、災害時協力協定に基づき、東海大学医学部付属病院で備蓄しています。

No.	設置場所	目 標
1	伊勢原シティプラザ	シティプラザ1階建物内
2	桜台小学校	桜台小内正門南側
3	大山小学校	大山小東側
4	高部屋小学校	高部屋小内体育館北側
5	比々多小学校	比々多小内プール西側
6	大田小学校	大田小内校庭東側
7	成瀬小学校	成瀬中内体育館北側
8	東海大学病院	新館東側

4 応急対策用資機材・避難生活用物資等

市では、県の地震被害想定調査により、発災の切迫性が高く、被害が甚大とされる首都直下地震(都心南部地震)の想定避難者数に基づき公的備蓄を進めています。

また、定期点検を実施し、資機材の機能管理、生活用品の品質管理に努めています。

(1)食料・飲料水	アルファ米、サバイバルフーズ、お粥、液体ミルク、保存水 等
(2)電源・照明	発電機(ガソリン、ガス、ソーラー式)、投光機 等
(3)飲料水	応急給水タンク、ウォーターバルーン 等
(4)仮設・簡易トイレ	仮設トイレ(和式、車いす用)、 簡易トイレ(箱型、和式、様式)等
(5)衛生用品	紙おむつ(幼児、成人用)生理用品 等
(6)応急・救護	担架、救急箱、防護服セット 等
(7)救出・救助	チェーンソー、ジャッキ、ツルハシ、レスキュー斧 等
(8)急対策資機材	土嚢袋、ブルーシート、工具箱(工具類)、アルミ脚立 等
(9)生活必需物資	口ウソク、懐中電灯、リアカー、車いす、タオル、下着、 トイレットペーパー、ロープ、テント、掃除用具 等
(10)炊き出し用具	釜セット、魔法瓶、簡易炊飯器、カセットコンロ、ポリバケツ 大釜、ビニール手袋、移動式手洗い台 等
(11)避難所用資機材	救助毛布、レスキューシート、段ボール間仕切り、プライバシー保 護テント、段ボールベッド、大型扇風機、スポットクーラー、ジェッ トヒーター、特設公衆電話等
(12)雪害	雪かき用スコップ、除雪用ほうき 等
(13)多数遺体	感染防止衣、ガム手袋、マスク 等

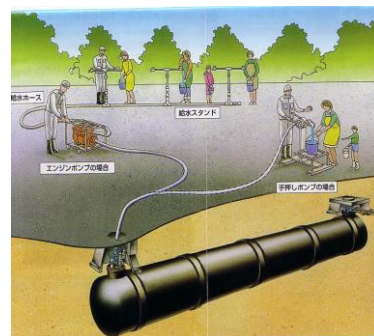
10 その他防災設備

1 飲料水兼用貯水槽

災害時の飲料水を確保するため、広域避難場所に飲料水兼用貯水槽を整備しています。

この貯水槽は水道管と直結して、水道水が循環しており、大きな揺れを感知したときは、緊急遮断弁が作動し、流入・流出管を全閉して飲料水を確保します。

県企業庁の協力を得て、年2回点検を実施し、おおむね5年ごとに貯水槽内部の清掃を実施しています。



【飲料水兼用貯水槽設置場所一覧】

設置場所	伊勢原中学校	成瀬中学校	中沢中学校	伊勢原小学校
設置年度	平成8年度	平成9年度	平成14年度	平成22年度
貯水容量	100t	100t	100t	100t

2 マンホールトイレ

断水時にトイレが使用できるよう、マンホール直結型のトイレを広域避難所、緊急(一時)避難場所、市庁舎に整備しています。

■広域避難場所等

NO	名称	所在地	収容人数(単位:人)		基数
			広域避難場所	広域避難所	
1	市ノ坪公園	鈴川8	3,400	—	20
2	成瀬小学校	高森 1481-3	3,800	1,182	7
3	市役所(災害対策本部)	田中 348			10
4	伊勢原中学校	桜台 4-2-1	6,600	1,413	15
5	伊勢原小学校	伊勢原 4-1-1	1,500	1,046	11
6	石田小学校	石田 1168-1	9,200	1,118	12
7	伊志田高校	石田 1356-1	1,310	1,748	18
8	千津ふれあい公園	東大竹 2-1-1			4
9	伊勢原高校	田中 1008-3	8,000	1,339	14
10	比々多小学校	神戸 521-1	3,400	984	10

■防災機能を併設した公園(※市ノ坪、千津の広域避難所を除く)

NO	設置年度	設置場所	所在地	数量内容
1	平成24年度	下原公園	桜台 1-513-1	・トイレスツール 1基(1便座) ・かまどベンチ 1基
2	平成26年度	永窪公園	高森 3-645-623	・トイレベンチ 1基(2便座) ・トイレスツール 1基(1便座) ・かまどベンチ 1基
3	平成27年度	白金公園	下糟屋 3110	・トイレベンチ 1基(2便座)
4	平成27年度	坂東公園	大住台 2-7	・トイレスツール 1基(1便座) ・かまどベンチ 1基

5	平成28年度	八幡台公園	八幡台 1-11-1	・トイレスツール ・かまどベンチ	1基(1便座) 1基
6	平成29年度	大塚戸東公園	板戸 831-3	・トイレスツール ・かまどベンチ	2基(2便座) 1基
7	平成30年度	つきみ野公園	沼目 3-880-25	・トイレスツール ・かまどベンチ	2基(2便座) 1基
8	令和元年度	中尾谷公園	桜台 2-16-8	・トイレスツール ・かまどベンチ ・LED照明灯 ・防災パーゴラ ・収納ベンチ	2基(2便座) 1基 4基 1基 1基
9	令和2年度	天王原公園	沼目 2-611	・トイレスツール ・かまどベンチ ・LED照明灯	2基(2便座) 1基 4基
10	令和3年度	八幡谷戸公園	八幡台 1-135	・トイレスツール ・かまどベンチ ・LED照明灯 ・収納ベンチ	2基(2便座) 2基(2便座) 1基 1基
11	令和4年度	すみだ公園	高森7-4	・トイレスツール ・かまどベンチ ・LED照明灯 ・収納ベンチ	2基(2便座) 1基 1基 1基
合 計				・トイレスツール ・かまどベンチ ・トイレベンチ ・LED照明灯 ・防災パーゴラ ・収納ベンチ	16基(16便座) 11基 2基(4便座) 7基 1基 3基



【かまどベンチ】



【トイレスツール】



【中尾谷公園】

■市庁舎周辺(災害対策本部庁舎)

設置年度	設置場所	所在地	数量(基)
平成25年度	市役所(図書館付近)	田中 348	・マンホールトイレ 10基

3 Wi-Fi環境等

広域避難所の小・中学校体育館で、避難者等が災害情報を入手できるようWi-Fi環境を整備しています。

また、同様に情報収集を可能とするため、体育館舞台付近にTV受信用のアンテナ端子を設置しています。



11 防災訓練・防災教育等

災害対応に向け迅速かつ適切な地域の防災力を高めるため、市民、行政、各関係機関がそれぞれの役割を踏まえ、相互に連携し、様々な防災訓練や防災教育を実施しています。

【テーマ等】	【内 容】
○総合防災訓練	市民、行政、防災関係機関が訓練対象地区に一堂に会し、それぞれの役割に沿い防災活動を発表する総合的合同訓練（開催会場は輪番制）
○市職員の災害対応力の向上（15訓練）	地域対策部長等説明会、災害対策本部設置訓練、防災気象ワークショップ、地震対策図上訓練、避難所運営図上訓練 等
○関係機関との連携（12訓練）	火災・災害等速報情報伝達訓練、避難所運営会等
○防災教育の推進（10講座）	小中学校等への出前講座 等
○地域住民による防災活動の推進（6訓練）	風水害対策訓練、飲料水兼用貯水槽取扱訓練、防災講演会、自主防災訓練育成指導

1 総合防災訓練

大規模地震を想定し、地域住民による避難行動訓練や避難所運営訓練、防災関係機関等による各種連携訓練を実施しています。

《 令和5年度実績 》

○日時 令和5年1月21日(日)午前9時～正午

○対象 成瀬西地区

○会場 主会場 成瀬小学校

副会場 成瀬中学校、小規模多機能型居宅介護 絆・風の丘、中央備蓄倉庫、東海大学医学部付属病院

○参加人数 745人

○主な訓練

成瀬西地区自主防災会避難訓練、避難所運営訓練、資機材取扱訓練、ペット心得訓練、要配慮者対応訓練、トリアージ応急救護訓練、マンホールトイレ設置訓練、災害ごみ収集訓練、医薬品搬送訓練、緊急物資搬送連携訓練、要配慮施設避難確保訓練、飲料貯水槽操作訓練、食糧配布訓練、救出救助訓練、各種防災展示・災害用伝言ダイヤル体験、防災スタンプラリー

2 風水害対策訓練

防災研修会や避難訓練を通じて、「土砂災害警戒区域」や「浸水想定区域」など地域の災害特性に応じ、地域住民が迅速かつ的確に避難行動がとれるよう、風水害対策訓練を実施しています。

年度	実施日	会場	参加人数
令和3年度	5月30日(日)	大田小学校(体育館)	101人
令和4年度	5月29日(日)	比々多小学校(体育館)	107人
令和5年度	5月28日(日)	大山小学校(体育館)	136人
令和6年度	6月 2日(日)	高部屋小学校(体育館)	146人

3 自主防災会の訓練

(1) 各自主防災会訓練

各自主防災会では、避難・消火・救護等の訓練が実施されています。

市では、自主防災活動を支援し、その強化を図るため、危機管理課職員、消防職員等を講師派遣しています。

【過去3か年実施状況】※総合防災訓練への参加は除く

年 度	実施 組織 数	延べ 参加者数 (人)	訓練内容(回)							
			消 火	避 難	応 急 救 護	耐 煙	炊 き 出 し	防 災 講 話	資 機 材 取 扱 い	そ の 他
令和3年度	11	1,141	2	3	0	0	0	3	7	1
令和4年度	24	1,189	14	13	15	0	1	9	9	6
令和5年度	51	2,056	14	22	8	2	4	7	18	18

(2) 自主防災リーダー養成研修会〈令和5年度実績〉

回 数	開 催 日	研 修 内 容
第1回	7月23日(日)	市防災対策の概要、自主防災会事業発表 ほか
第2回	10月15日(日)	避難所資機材(ダンボールベッド)取り扱い・ 防災マップ作成(自治会地図への防災データ記入)
第3回	1月21日(日)	成瀬西地区総合防災訓練への参加
第4回	2月18日(日)	防災講演会(講師:横浜地方気象台 台長)

4 防災教育

市では、防災意識の向上を図るため、学校教育現場や企業・各種団体研修等において、防災教育を実施しています。

(1)令和5年度実績

- ・ 幼児家庭教育学級(場所:中央公民館)7月4日(5人)
- ・ 伊勢小子どもまつり(場所:伊勢原小学校)11月5日(約450人)
- ・ 防災教育(小中学校)

桜台小学校	7月 4日 (104人)
大山小学校	9月14日 (36人)
成瀬小学校	10月 4日 (136人)
伊勢原小学校	10月10日 (95人)
竹園小学校	10月17日 (83人)
緑台小学校	2月27日 (60人)

(2)令和 4 年度実績

- ・ 幼児家庭教育学級(場所:中央公民館)6月24日(9人)
- ・ 伊勢小子どもまつり(場所:伊勢原小学校)11月5日(約450人)
- ・ 防災教育(小中学校)

成瀬小学校	9月27日 (140人)
竹園小学校	10月12日 (70人)
桜台小学校	10月13日 (88人)
比々多小学校	11月15日 (98人)
大田小学校	12月 9日 (94人)
緑台小学校	2月 9日 (67人)



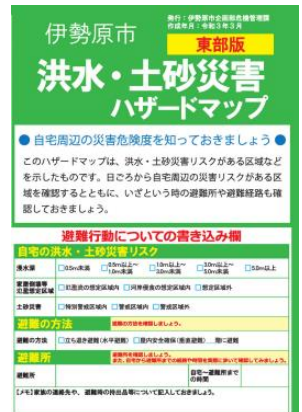
5 防災意識の啓発【ハザードマップ】

日頃から、自宅周辺の災害リスク、避難所や避難経路を確認し、災害発生時に的確な防災行動に結びつけていただくため、洪水・土砂災害、内水ハザードマップを作成し、市民等に配布しています。

(1) 洪水・土砂災害ハザードマップ

(土砂災害防止法、水防法第14条洪水浸水想定区域)

洪水・土砂災害リスクのある区域を示し、日ごろから自宅周辺の災害リスクのある区域を確認することができます。



(2) 内水ハザードマップ

(水防法第14条の2雨水出水浸水想定区域)

大雨時に想定される下水道や水路に起因した浸水範囲や浸水深の情報をまとめたマップです。



(3) 揺れやすさマップ

このマップは、神奈川県が公表している「eかなマップ:地震災害危険度マップ」を基に作成したものです。特定の地震を想定したものではなく、県内一律マグニチュード6.8の震源を想定した場合の揺れやすさの危険度を250mメッシュ単位で示したものです。



12 自助への支援等

1 災害時井戸水協力の家登録制度

飲料水については、1日1人3ℓを目標に確保に努めていますが、災害時には洗濯やトイレ等の生活用水として多量の水が必要となります。

市では、市内に設置されている井戸を有効活用するため、昭和61年度から「災害時井戸水協力の家登録制度」が開始し、306件(R6.6.1現在)の御協力をいただいています。

2 危険ブロック塀等撤去等補助金

地震発生に伴うブロック塀等の倒壊から歩行者の被害を防止するため、昭和61年度から公道に面した危険性のあるブロック塀等の撤去と新設に対し、その費用の一部を補助しています。

【過去補助対象となった危険ブロック塀等の例】



年度	件数	補助額
令和3年度	撤去17件・新設15件	3,459,000 円
令和4年度	撤去15件・新設14件	2,494,000 円
令和5年度	撤去16件・新設13件	2,376,000 円

3 災害履歴照会

不動産関係者や市内の土地や住家の購入を検討されている方の照会に対し、過去の災害履歴データを確認し、回答する事務を行っています。

【過去の照会件数】

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	233	317	255

4 災害ボランティア登録

地震災害発生後には、可能な範囲で、災害応急対策に御協力をいただける災害ボランティアの活動が重要な役割を果たすことになります。

市では、避難所等で支援・協力が可能なボランティアを募集しています。

登録後は、災害ボランティア連絡協議会会員として、市主催の研修会等に参加し、防災知識、技術の習得を図り、災害に備えていただきます。

【参考】神奈川県地震被害想定調査結果(伊勢原市抜粋) 平成27年3月

想定地震		都心南部直下	三浦半島断層群	県西部	東海地震	南海トラフ	大正型関東
モメントマグニチュード		7.3	7.0	6.7	8.0	9.0	8.2
発生確率		30 年間 70%	30 年以内 6～7%	400 年間 5 回	30 年以内 70%	30 年以内 70%	30 年以内 0～5%
震度	最大	6 弱	5 強	5 弱	5 強	5 強	7
	最小	5 強	4	4	4	4	6 弱
	全壊(棟)	830	10	0	10	10	10,410
建物	半壊(棟)	3,800	100	20	80	110	6,080
	焼失(棟)	260	0	0	0	0	2,930
避難者	3 日目まで(人)	8,780	190	40	170	230	61,450
	1 週間まで(人)	8,780	190	40	170	230	59,830
	1 カ月後(人)	8,780	190	40	170	230	49,360
死者数(人)		30	0	0	0	0	490
負傷者(人)		770	60	20	60	60	3,930
帰宅困難者	直後(人)	6,630	6,630	6,630	6,630	6,630	6,630
	1 日後(人)	0	0	0	0	0	6,630
	2 日後(人)	0	0	0	0	0	6,630
自力脱出困難者(人)		50	0	0	0	0	1,810
要配慮者	高齢者避難(人)	710	20	0	10	20	4,940
	要介護者避難(人)	230	10	0	10	10	1,640
	上水道断水人口(直後)	9,250	40	10	10	20	79,490
ライフライン	下水道障害人口(直後)	2,990	1,010	830	1,140	1,260	11,970
	都市ガス供給停止(戸)	14,050	0	0	0	0	14,220
	LPガス供給障害(戸)	290	0	0	0	0	610
災害廃棄物(万トン)	停電(軒)	64,800	10	10	40	40	64,800
	不通(回線)	90	10	10	20	30	37,230
		28	0	10	10	1	218

※神奈川県が「地震被害想定調査」の見直しを表明（「令和6年3月号県のたより」）



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン



問い合わせ先

伊勢原市役所企画部危機管理課 0463-94-4865（直通）